

2021年8月2日

## 「環境・社会に配慮した投融資方針」の策定について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、「環境・社会に配慮した投融資方針」を策定しましたので、お知らせいたします。

当金庫は本方針に基づく環境および社会的課題に配慮した投融資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

### 1. 「環境・社会に配慮した投融資方針」の策定

#### (1) 目的

持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向け、地域経済を支える金融機関としての自覚とともに、本業である投融資業務を通して、地域社会の持続可能性の向上に貢献する。

#### (2) 要旨

- ①脱炭素に向けた有効施策案件に対する積極的な投融資
- ②ESG 金融の観点から、地域社会の発展に向けた積極的な金融支援
- ③新設の石炭火力発電への投融資の排除
- ④生態系の破壊や人権侵害などが疑われる森林伐採事業等への投融資の排除
- ⑤環境・社会課題への理解促進と適切なりスク管理のための社内研修の実施

#### (3) 内容

別紙のとおり

#### (4) 策定日

2021年7月27日

以上



京都中央信用金庫は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

☆本件に関するお問い合わせは、  
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部（Tel075-223-8385 FAX075-223-2563）  
までお願い申し上げます。

# 環境・社会に配慮した投融資方針

京都中央信用金庫

## 1. 環境・社会問題の解決に向けた投融資の実施

当金庫は、国連にて採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向け、地域経済を支える金融機関としての自覚とともに、本業である投融資業務を通して地域社会の持続可能性の向上に貢献してまいります。

脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー事業等の気候変動リスクを低減する取組みや、生物多様性の保全に向けた取組み等、持続可能な地球環境の実現に資する事業を積極的に支援してまいります。

また、ESG地域金融の観点から、地域社会の発展に向けた金融支援を積極的に行い、地域産業の育成や発展を後押ししてまいります。

## 2. 特定の業種、セクターへの対応

環境・社会に対する重大な負の影響を与える可能性が高い以下の事業に対しては、原則として投融資を行いません。

- 非人道的兵器の製造・開発事業
- 新設の石炭火力発電事業
- 生態系の破壊や人権侵害などが疑われる森林伐採事業

なお、投融資の判断においては、国際的なガイドラインや認証取得状況などを参考に、環境や地域社会への影響などの個別事情等に十分に留意のうえ判断いたします。

## 3. 社内研修等

研修や庫内への啓発を通じて、環境・社会課題に対する取組みや配慮に関する理解を深め、役職員が適切なリスク管理および当金庫の業務を通して持続可能な社会づくりに貢献することができるよう、継続的な意識向上に努めます。

また、お客さまとの対話を通じてお客さまの事業に対する理解を深め、環境・社会の課題に向けた解決策やお客さまの本業支援につながるご提案に努めます。

以上

(2021年7月)